

■お手入れのしかた 常に明るく安全に正しく使っていただくために、6ヶ月ごとに器具のお掃除をしてください。

●器具の汚れは、やわらかい布を中性洗剤に浸しよくしぼったものでふきとってください。  
(ご注意) ■ガソリンやシンナー、ベンジンなどの薬品で器具をふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質、破損の原因となります。


△ 注意

●ランプ交換、お手入れの際は必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

## 故障かな?と思ったら

確認	処置
① 壁スイッチが入っていますか?	① 壁スイッチを入れてください。
② ランプソケットの接続不良ではありませんか?	② ランプソケット部を確かめてください。
③ ランプ切れではありませんか?	③ 新しいランプと交換してください。
④ もう一度、スイッチ引きひもを引いてください。	
⑤ 1本でもランプの寿命がくると保護回路がはたらき、ランプが消灯し正常点灯しません。電源を切ってすみやかにランプを交換してください。(ランプ交換した後、点灯切り替えを行って再点灯してください。) ※ランプ交換の際には、すべてのランプを同時に交換するのをおすすめします。	

以上の処置をしても異常のあるときは、お買上げの販売店へご相談ください。

愛情点検	★長年ご使用の照明器具の点検を!
	<div>ご使用の際、こんな症状はありませんか?</div> <div>●コゲくさい臭いがする ●ランプを取りかえても正常に点灯しない ●器具に触れるとビリビリと電気を感じる ●その他の異常や故障がある</div> <div>ご使用中止</div> <div>故障や事故防止のため、スイッチを切り、必ず販売店にご相談ください。</div>

## 仕様

器具	定格電源電圧	電源周波数	消費電力(器具)	適合ランプ
76W形	AC100V	50/60Hz共用	69W	FHC20 FHC34 豆球 100V5W
86W形	AC100V	50/60Hz共用	79W	FHC27 FHC34 豆球 100V5W
114W形	AC100V	50/60Hz共用	95W	FHC20 FHC27 FHC34 豆球 100V5W

## △ 安全に関するご注意 ～～照明器具の寿命について～～

- 照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をおすすめします。※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1 解説による。)
- 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- 点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

## 保証について

- 保証期間は商品お買上げ日より1年間です。  
ただし、蛍光灯器具内蔵の安定器は3年間です。  
※ランプ・グロー点灯管・電池などの消耗品、セード・グローブ類・リモコン送信機等は対象外とさせていただきます。  
※24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期限とします。
- 保証内容は、取扱説明書・本体貼付シール等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
  1. お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
  2. 施工上の不備に起因する故障や不具合
  3. 使用上の誤りおよび、不当な修理や改造による故障および損傷
  4. 車両、船舶などに搭載された場合に生ずる故障および損傷
  5. 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障および損傷
  6. 日本国内以外での使用による故障および損傷
  7. 法令、取扱説明書で要求される保守点検を行わないことによる故障および損傷

■この製品は日本国内用ですので日本国外では使用できず、またアフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.  
No servicing is available outside of Japan.

三菱電機株式会社 〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船2-14-40  
製造会社 三菱電機照明株式会社 http://www.MitsubishiElectric.co.jp/group/mlf/  
(0467) 41-2727 FAX (0467) 41-2786

(0031540) B  
E762Z192H51

# MITSUBISHI 三菱蛍光灯器具 取扱説明書

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
施工者さまへ  
取付工事のあと、必ずこの「取扱説明書」を使用者さまにお渡しください。

## お客さまへ

ご使用前に、正しく安全にお使いいただくためにこの「取扱説明書」を必ずお読みください。  
そのあと大切に保存し、必要ときお読みください。

## 形名

76W形	86W形	114W形
CPH76021EL	CPH86020EL	CPH11020EL
CPH76021E	CPH86021EL	CPH11021EL
CPH76023E	CPH86021E	CPH11021E
CPH76024E	CPH86023E	CPH11023E
CPH76018EL	CPH86024E	CPH11018EL
	CPH86018EL	

## ■安全のために必ずお守りください

△ 警告

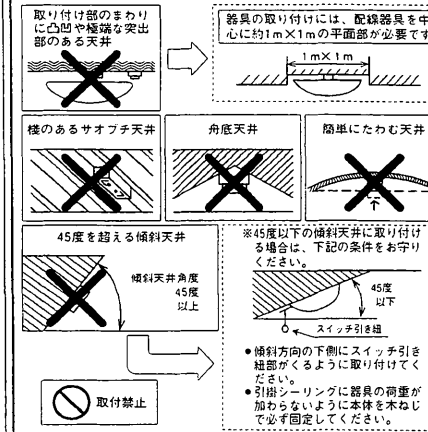
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

△ 注意

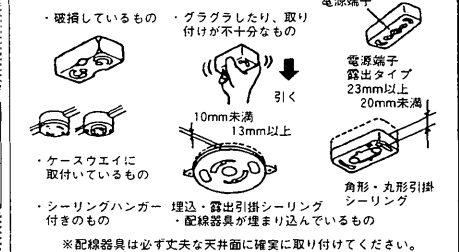
この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

## △ 警告

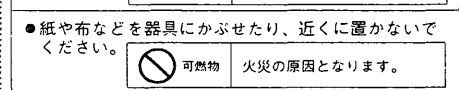
- 次のような、場所には取り付けしないでください。  
この器具は天井取付専用です。  
指定以外の場所には器具が取り付けられない場合や、取り付けした場合でも火災・感電・落下してけがの原因となります。



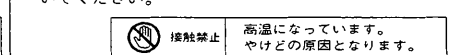
- 次のような、配線器具には取り付けしないでください。  
火災・感電・落下してけがの原因となります。  
次のような場合は配線器具の交換を電気工事に依頼してください。(※素人工事は法律で禁じられています。)



- 器具を分解や改造したり、部品を変更しないでください。

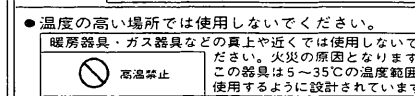


- 紙や布などを器具にかぶせたり、近くに置かないでください。

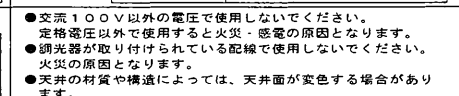


## △ 注意

- 屋外や湿気の多い場所では使用しないでください。



- 点灯中及び消灯直後は、ランプ及び器具にさわらないでください。



- 温度の高い場所では使用しないでください。  
暖房器具・ガス器具などの真上や近くでは使用しないでください。火災の原因となります。  
この器具は5～35℃の温度範囲で使用するように設計されています。

- 交流100V以外の電圧で使用しないでください。  
定格電圧以外で使用すると火災・感電の原因となります。  
●調光器が取り付けられている配線で使用しないでください。  
火災の原因となります。  
●天井の材質や構造によっては、天井面が変色する場合があります。

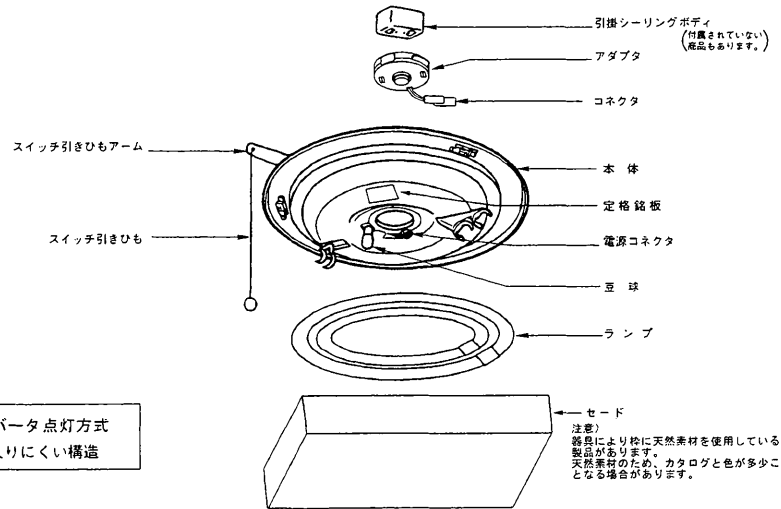
●照明器具には寿命があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。  
点検・交換をおすすめします。  
※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯。(JIS C 8105-1 解説による。)

●周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合は、寿命が短くなります。

●点検せずに長時間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

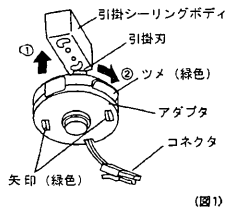
## ■各部のなまえ

・この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図が違っている場合があります。



## ■器具の取り付けかた

## 1. 天井の引掛シーリングボディにアダプタを取り付けてください。

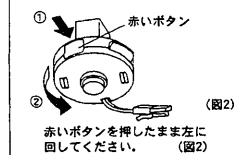


- ① 引掛シーリングボディへ二本の引掛刃を挿入します。(図1)  
② “カチッ”と音がするまで右に回します。(図1)

## △ 注意

赤いボタンを押さずに左に回し、外れないことを確認してください。  
アダプタの取り付けが不十分な場合、落下してけがの原因となります。

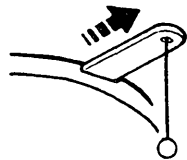
## アダプタのはずしかた



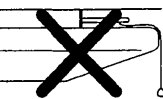
## 2. スイッチ引きひもアームをセットしてください。

本体からスイッチ引きひもアームを引き出します。  
また収納することもできます。

(図3)



(図3)

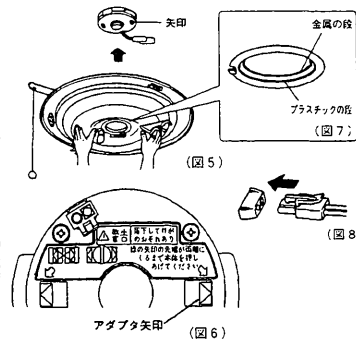


(図4)

## △ 注意

セード取り付け後、スイッチ操作の際、引きひもがセードに当たらないことを確認してください。引きひもがセードに当たった状態で操作すると落下してけがの原因となります。(図4)

## 3. 本体を取り付けてください。



## △ 警告

取り付けが不完全だと、落下してけがの原因となります。

- 注) 器具本体裏のスポンジは、梱包材ではありません。はがさないでください。  
(天井面に器具を取り付けるための緩衝材です。)  
① 本体の中央寄りを手で支え、アダプタとの位置をあわせて本体をまっすぐに押し上げます。(図5)  
② 本体固定時、アダプタ矢印の先端が両端にくるまで押し上げて下さい。(図6)

IIS C8310シーリングローセットに記載の引掛シーリングに適合できます。

## 埋込引掛シーリングの場合



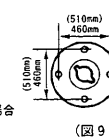
## 角形・丸形引掛シーリングの場合



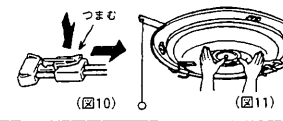
- ③ アダプタコードのコネクタを電源コネクタに差し込みます。  
抜けないことを確認して下さい。(図8)

本体を取り付けた後、本体が安定しないときは、図9のノックアウトを利用して木ネジで止めてください。

※ ( ) 内は114W用の場合



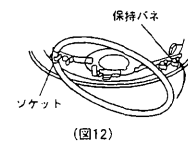
## 本体のはずしかた



アダプタのコネクタを電源コネクタからはずします。  
コネクタをつまみながら引き抜いてください。(図10)  
両手で本体を押しながら中央にある赤いボタンを押してください。(図11)

## 4. ランプを取り付けてください。

注) 包装時に装着済み



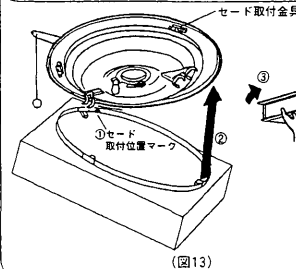
- (1) 本体に径の大きいランプから順に取り付けます。(図12)  
① ソケット、② 保持パネの順でランプを本体に取り付けます。

ランプのはずしかた  
ランプ径の小さいランプから外してください。

## △ 注意

ランプをソケットに確実に取り付けてください。  
取り付けが不十分だと、点灯しなかったり火災の原因となります。

## 5. セードを取り付けてください。



※セードは柱の部分をお持ちください。

- ① セードと本体の取付位置マークを合わせます。(図13)  
② セードと本体を合わせます。(図13)  
③ “カチッ”と音がするまで、セードを右に回してください。(図14)  
④ セードを軽く引っぱってはずれないことを確認してください。(図14)

## △ 警告

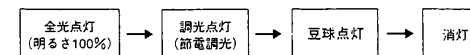
セードを本体に確実に取り付けてください。  
全てのセード取付金具にセードが取り付いたことを確認してください。  
取付が不十分だと、落下してけがの原因となります。

## セードのはずしかた

“カチッ”と音がするまで、セードを左に回してください。

## ■器具の使いかた

## スイッチ引きひも操作による点灯順序



スイッチ引きひもを引くと、左図の順序で器具の点灯状態が切替わります。